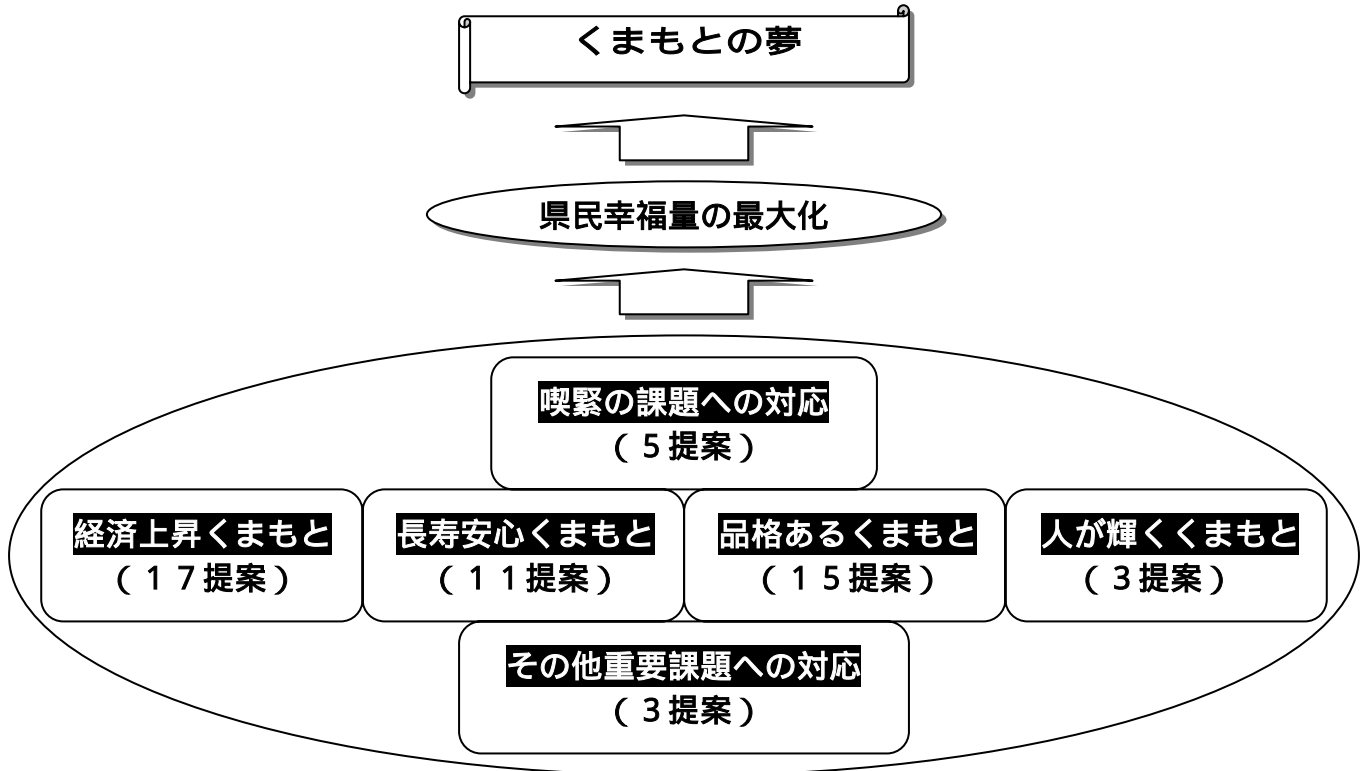


平成22年度「国の施策等に関する提案」について

くまもとの夢「生まれてよかった、住んでよかった、これからもずっと住み続けたい熊本」の実現に向け、国の施策等に反映していただきたい54の事項について提案。



1 喫緊の課題への対応

本県が抱える3つの困難（行財政改革、水俣病問題、川辺川ダム問題）及び全国初の本格的なダム撤去となる荒瀬ダム問題の解決に向けて提案する。

（主な提案）

- ・ 地方消費税引き上げを含めた地方税財源の充実について
- ・ 水俣病対策の推進 / 水俣・芦北地域の振興について
- ・ 川辺川ダム問題の解決について
- ・ 県営荒瀬ダム撤去に対する国の支援について

2 経済上昇くまもと（経済）

農林水産業は本県の重要な産業であり、農林漁業者の安定した経営の確保が必要。また、景気の低迷に苦しむ中小企業の振興や雇用の創出、太陽光発電をはじめとした新産業の育成に向けた施策等について提案する。

（主な提案）

- ・ 戸別所得補償制度の導入に伴う新たな農政の推進について
- ・ 農林水産業の生産基盤整備に必要な予算の確保について
- ・ 中小企業への支援及び雇用対策の充実、強化について
- ・ 太陽光発電システム関連産業の振興及び普及拡大に向けた取組みの強化について

3 長寿安心くまもと(暮らし)

少子高齢化社会の到来を踏まえ、保健、医療、福祉サービスを必要なときに受けられる体制の整備がより重要となる。また、県民一人ひとりの人権が尊重され、くらしの安全を確保された社会を築くための施策等について提案する。

(主な提案)

- ・ 高齢者保健福祉施策の総合的な推進について
- ・ 生活困窮者対策の推進について
- ・ 治安基盤の整備充実について

4 品格あるくまもと(誇り)

鞠智城や阿蘇をはじめとした、本県が誇る地域の魅力を磨いていく。また、環境立県くまもとを目指した取組みを推進する。さらに、県浮揚の大きなチャンスである、九州新幹線全線開業を見据えた施策等について提案する。

(主な提案)

- ・ 鞠智城の特別史跡指定・国営公園化について
- ・ 連続立体交差事業の予算措置について
- ・ 九州における横軸としての道路網をはじめとする高規格幹線道路等の着実な整備推進について
- ・ 新熊本合同庁舎整備の着実な推進について

5 人が輝くくまもと(人)

確かな学力と健やかな心身をはぐくみ、子どもたちの「夢の架け橋」となる教育の実現に向けた施策について提案する。

(主な提案)

- ・ 夢のある教育の推進

6 その他重要課題への対応

その他、重要な課題への対応について提案する。

(主な提案)

- ・ 社会資本整備総合交付金の予算総額の確保と地方が真に必要とする社会資本整備推進のための制度設計について

問い合わせ先
熊本県企画振興部 企画課
企画調整班 (内3620)
096-333-2017